

平成 30 年 8 月 2 日
日本船主協会 海務部

東京海洋大学 海洋工学部オープンキャンパスに協力

日本船主協会では、平成 20 年 7 月に人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

今般、平成 30 年 7 月 27 日(金)に、東京海洋大学海洋工学部（越中島キャンパス）においてオープンキャンパスが開催されたため、当協会は広報活動の一環として協力しました。

当協会は、同学部卒業生が多く進んでいる海事クラスタの業界団体として「キャリアコンパス～将来の仕事を見てみよう～」に協力し、講演と展示ブースでの対応を行いました。

講演会では、中田 治 船長（一般社団法人 日本船長協会 常務理事）が、海運産業や船員の仕事の紹介、大学進学後のキャリアプランなどについて講演しました。

講演後は、展示ブースにて来場者との面談コーナーを開設し、中田 治 船長と津田 達矢 一等機関士（日本郵船株式会社）が、来場した高校生や保護者からの質問に応えました。「航海士/機関士の業務内容の詳細について」や、「船上生活で大変なことについて」、「必要とされる英語のレベルについて」といった幅広い質問が寄せられ、高校生にとっては、船員という仕事を知ることができるとともに、自身の将来を真剣に考える有意義な情報交換の場となりました。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



講演会会場にて講演を行う中田船長



展示ブースで対応をする中田船長（左）と
津田 一等機関士（右）